



合川小学校、天名小学校、郡山小学校が、その歴史に幕を下ろします。新たな学校生活の舞台となるのは、郡山小学校の校舎。こどもたちの笑顔とともに、新たな学びが始まります。

適正な学校規模を考え、新たに天栄小学校を開校

全国で進む少子化。小学校の児童数は減少の一途をたどっており、今後も児童数は減少していくと推計しています。

児童数の減少に伴い、学級数が減少し、学校の小規模化が進んでいます。本市でも児童数が減少する中、2つ以上の学年を1つのクラスに編制する複式学級が発生しています。

学校は知識を習得するだけでなく、さまざまな考え方や価値観に触れ合える場所であり、一定規模の児童数が確保されていることが望まれます。学校の

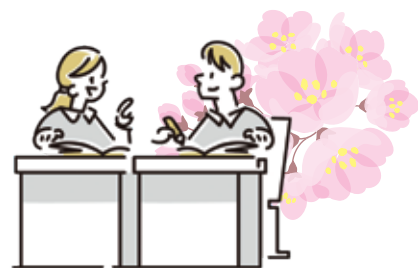
小規模化に伴う学校運営上の課題や、児童に与える影響を解消することにより、こどもたち一人一人の可能性を最大限に引き出すことができるよう、より良い教育環境を提供していく必要があります。

このような状況から、本市は「鈴鹿市学校規模適正化・適正配置に関する基本方針」に基づき、学校規模の適正化に努めており、令和8年3月末に合川小学校、天名小学校、郡山小学校の3校を閉校し、4月に新たに「天栄小学校」を開校します。

天栄小学校の開校に向けた取り組み

天栄小学校の開校に向けて、3小学校区(合川、天名、郡山)の保護者、地域、学校の代表で構成する「学校再編準備委員会」を設置しています。

準備委員会では、5つの部会(総務部会、PTA部会、通学・安全部会、学校運営部会、跡施設利用検討部会)を設置し、開校に向けた調整・検討を行っています。



新しい環境で広がる学び

学校を再編することによって、教育面や学校の運営面などで、実現できることがあります。

学校再編で実現できること

多様な考え方や 価値観を学べる



複数の学校が一つになることで、児童の交流が増え、多様な考え方や個性に触れられます

持続可能な学校運営

学校の規模が大きくなることで、将来にわたって安定した教育環境を確保できます

社会生活に必要な力が 身に付く

社会に出ると、チームで動くことが多いため、集団で学ぶ経験が将来に生かされます

教育活動の活性化



人数が増えることで、集団で行う教育活動や運動会などの学校行事が活性化します

学習意欲 の向上



切磋琢磨する環境の中で学習意欲の向上が期待できます

きめ細かな指導

バランスのとれた教員配置ができ、きめ細かな指導ができます

ありがとう、思い出の学び舎



合川小学校



天名小学校



郡山小学校

開校以来、地域の皆さんの温かい支援と協力のもと、多くのこどもたちの学び舎として歩んできた3校には、数え切れない思い出が刻まれています。

閉校式の ご案内

下記の日程で閉校式を執り行います。保護者の方や卒業生、地域の皆さんはぜひご参加ください。詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。
※来場する際は、なるべく徒歩または自転車でお越しください。
※靴を入れる袋と、スリッパや上履きを持参してください。



市ウェブサイト

合川小学校

【記念式典】2月28日(土) 8時45分から
【記念行事】2月28日(土) 9時15分から
ところ／合川小学校体育館

記念行事 児童発表、スライドショー、
楽器演奏 など

天名小学校

【記念式典】2月16日(月) 10時から
【記念行事】3月25日(水) 13時から
ところ／天名小学校体育館

記念行事 記念スライド上映、合同合唱、
記念撮影、風船飛ばし など

郡山小学校

【記念式典】2月22日(日) 9時から
【記念行事】2月22日(日) 10時30分から
ところ／郡山小学校体育館

記念行事 マルシェ、縁日、ミニステージ、
ビンゴ大会 など

新しいがたくさん！

天栄小学校NEWS



児童がデザイン

天栄小学校の校章

3校の児童と飯野高等学校の生徒がデザインした作品の中から、3小学校の児童による投票結果をもとに決定しました。天名小学校の児童がデザインした校章には「桜が咲くように、みんなの笑顔も咲いてほしい」という思いが込められています。



きれいで使いやすく

間仕切り棚や駐車場を整備

再編に伴う学級数の増加により、荷物の置き場所が必要となるため、新たに間仕切り棚を設置しました。また、学校駐車場のスペースも広くなりました。



▲間仕切り棚

みんなで完成させる

天栄小学校の校歌

新しい学校の校歌は、前鈴鹿市教育長で音楽教諭でもあった中道公子^{なかみちこうこ}さんに作曲していただきました。

歌詞は、開校後に天栄小学校の児童のアイデアや意見をもとに制作します。みんなでつくる校歌の完成が楽しみです。



「明るい気持ちになれる校歌」

作曲するとき頭に浮かんだのは自然豊かな地域の風景でした。青々と広がる水田を吹き渡る風のように、こどもたちには伸びやかに大らかに育ってほしいという願いを込めました。



前鈴鹿市教育長
なかみち こうこ
中道 公子さん

児童を安全に学校へ

スクールバスの導入

4月から通学先が変更になる合川小学校と天名小学校の児童は、地域の事情を踏まえて、スクールバスの利用対象者としています。運行ルートは4つあり、登校時は各ルートでそれぞれ1便、下校時は、各学年で授業終了時刻が異なることを踏まえて2便運行します。



スクールバスに関する Q&A

Q スクールバスの料金は必要？

A 通学(登校・下校)に利用するため、料金はかかりません。

Q スクールバスの運行ルートや乗降場所の変更を行うことはある？

A スクールバスの運行ルートや乗降場所については、利用対象者数や地域の交通事情などを踏まえ、必要に応じて、見直しを行います。



学校再編に向けて交流を深める 3校 交流会

4月の再編に向けて、郡山小学校で3校が集まる交流会を行っています。学校紹介をしたり、ドッジボールをしたりするなど、親睦を深めています。



▲①②③：学校紹介 ④：合川・天名小学校の児童を迎える郡山小学校の児童 ⑤：ドッジボール ⑥：ダンスの発表

交流会に参加した児童の感想



合川小学校児童

ドッジボールで
仲良くなれて、
3校の絆が
深まりました。



天名小学校児童

合川小学校と
郡山小学校の
友達に会えて
うれしかったで
す。



郡山小学校児童

学校クイズを出すの
が
楽しかったです。
4月からみんなで
学ぶのが楽しみです。

3校の仲間とともに、きらめく毎日を

令和8年4月、合川小学校、天名小学校、郡山小学校の学校再編により、天栄小学校が開校します。児童数が少なくなると、こどもたち同士の関わりが固定化されたり、集団の中での学び合いが難しくなったりといった課題が生じてきます。学校再編による適正な学校規模の確保を通じて、天栄小学校では、より多くの仲間との出会いや多様な考え方に触れる機会を創出します。これにより、こどもたちの豊かな人間性や協調性をこれまで以上に育んでまいります。皆さんの温かなご支援を糧に、新たな一歩を踏み出していきたいと思っておりますので、どうぞ天栄小学校をよろしくお願いいたします。



教育政策課長 しろき としひろ 白木 敏弘

今回の特集に関するご意見・ご感想は
教育政策課 ☎382-9112 📠383-7878 ✉kyoikuseisaku@city.suzuka.lg.jp